

胡
蝶
蘭
の
育
て
方

*Enjoy life
with orchid*

HOW TO GROW ORCHID



胡蝶蘭

Orchid

- ✓ 手間がかからない
- ✓ 花が咲いている 期間が長い
- ✓ 繰り返し花が咲く

”飾る花”としても、“育てる花”としても楽しめる胡蝶蘭。
色数や品種も多く、あなたの好みに合わせたセレクトや、
自由なアレンジで1年を通して楽しめる花です。
日本では、主に祝い花として慣れ親しまれていますが
おうちでも、手間なく簡単に育てられます。
胡蝶蘭の魅力をもっと知ってほしい。
身近な花として、もっと気軽にうちで楽しんでほしい。
そして胡蝶蘭をもっと好きになってほしい。

胡蝶蘭のある暮らしをお楽しみください。



Contents

p.01

お花が届いたら

p.02 - p.04

育て方

p.05 - p.06

胡蝶蘭を、
お好みの鉢でたのしむ

p.07 - p.08

花が終わった後、
また花を咲かせるために

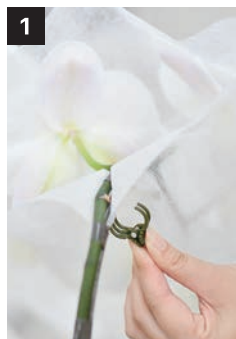
p.09 - p.12

Q&A

お花が届いたら

まずはじめに、お花を包んでいる和紙を外してください。
この和紙は輸送中に花びらを保護するためのものです。
ラッピングは、最初の水やりのタイミングで
外すことをおすすめします。

大輪胡蝶蘭



ミディ胡蝶蘭



1

和紙をとめている
クリップを外す。

※クリップは数か所
についています。
※花茎を支えている
支柱についている
クリップは外さない
でください。

2

和紙の両端をつま
み下へゆっくりと下
げていく。

和紙をつまむ際は、
花を巻き込まない
ように注意してくだ
さい。

育て方

+

温度

胡蝶蘭を育てる1番のポイントは温度です。
胡蝶蘭にとって、**理想の温度は「15℃～25℃」**
の、人間が過ごしやすいと感じる環境と同じ
です。胡蝶蘭は、熱帯から亜熱帯地方に生息
している植物。そのため、日本の冬の寒さには
とても弱く、5℃を下回ると、凍傷になり一気に
枯れてしまいます。

Point

冬の寒さには気をつけて！

凍傷になってしまうと、再び元気になる可能性
は低いため、置き場所には気をつけましょう。

※冬の窓際は気温が下がりやすいので
ご注意ください。



+

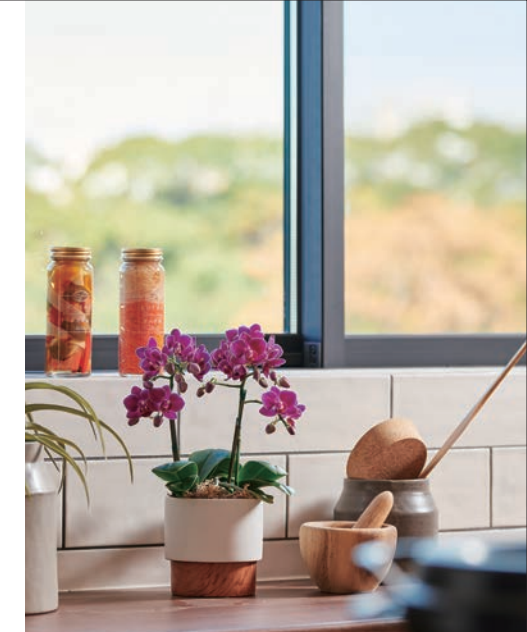
光の入り方

もともと胡蝶蘭は、熱帯から亜熱帯地方の密林
の樹木の上に生息しています。その環境は、木
漏れ日程度のやさしい光が差し込む場所です。
そのため、胡蝶蘭に太陽の強い光を直接当てると
葉が焼けてしまい、枯れてしまいます。

Point

必ず室内で育てましょう。

胡蝶蘭にとって理想の光は、光に手をかざし、
指の影がぼやけるぐらいです。はっきり見えたら
強すぎです。
植物だからといって太陽の光が直接当たる所
は避けましょう。間接的な光や室内光でも十
分育ちます。

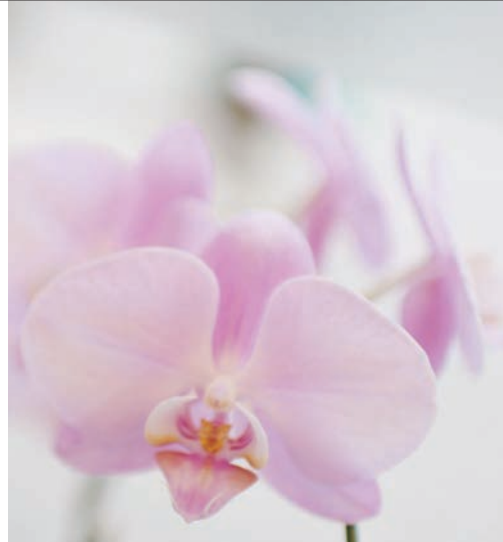


風 通 し

胡蝶蘭は樹木の上に生息する植物です。それは、そよ風が大好きな植物ともいえます。常に空気が少し動く環境の方が元気になれるのです。

Point

風通しの良い場所に飾ってあげましょう。無風の密閉された場所だと、成長しにくくなります。ただし、冷暖房の風を直接あてるのは避けましょう。特に暖房の風が直接当たる場所は避けなければいけません。これをやってしまうと、すぐに花が枯れてしまいますので最も注意すべきポイントです！



樹木に着生する
胡蝶蘭

湿 度

基本的な日本の気候であれば心配ありません。**理想の湿度は40%以上**ですが、調整を行うなど特別に気を遣う必要はありません。

Point

冬の暖房には、気をつけましょう。冬場で暖房が効いている室内は乾燥し過ぎてしまい、花が傷んでしまう可能性があります。その場合は加湿器を利用する手もあります。

※加湿器の熱風が直接当たるのは避けましょう。



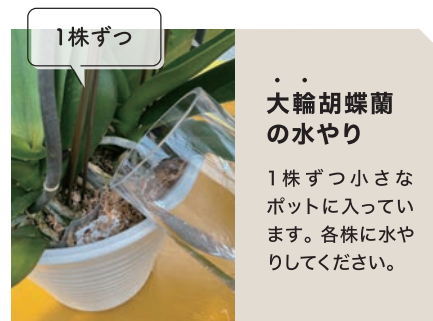
水 や り

世話をしすぎない。

胡蝶蘭を枯らしてしまう理由の1つは、水の与え過ぎです。樹木の上で育つ胡蝶蘭の根は、そもそも水をそんなに必要としていません。可愛いからと毎日水やりをしてしまうと根が腐ってきてしまいます。「マメな人ほど枯らしてしまう」のが胡蝶蘭です。お水のあげ過ぎには気をつけてください。

Point

根本に水をかけてください。**週に1回たっぷりでOK!**小さな胡蝶蘭の水やりは何よりも頻度が大切です。**花の上から水をあげないでください。**花びらに水がかかると花シミが出来てしまいます。



大輪胡蝶蘭の水やり

1株ずつ小さなポットに入っています。各株に水やりしてください。

肥 料

基本的に、胡蝶蘭に肥料は必要ありません。元々は栄養を吸収しにくい、樹木の上で育っている植物です。肥料は必要なく、水を与えるだけで十分です。水の中に含まれる栄養を吸収して育ってくれます。特に花が咲いている期間は、植物の成長が盛んなわけではないので、肥料は必要ありません。



豆 知 識

熟してきたフルーツ(りんご、メロン、桃など)からエチレングスが発生するため、その近くに胡蝶蘭を置くと花が枯れてしまう事がありますのでご注意ください。

胡蝶蘭を、お好みの鉢でたのしむ

お届けから 3年：

鉢の入れ替えで楽しむ

お届けから3年間は苗のビニールポットはそのまま、鉢部分だけお好みの鉢に替えてお楽しみください。胡蝶蘭は、2～3年は植え替えの必要がありません。植え替え等、栽培環境の変化は胡蝶蘭にとって大きなストレスになる為、あまりおすすめしません。

step ①

- ・大輪胡蝶蘭
- ・ミディ胡蝶蘭

鉢から1株ずつビニールポットごと取り出します。



step ②

ビニールポットごと、ご自宅のインテリアに合わせたお好みの鉢に入れ替え、自由なコーディネートでお楽しみください。



お届けから 3年～5年：

植え替え

3年～5年に1度程度、植え込み資材が劣化した時に植え替えを行ってください。植え替えに適した時期は、5月末～6月です。

※ 寒い時期に植え替えるのは温度管理に注意が必要です。



step ①

ウイルスなどの伝染を防ぐため、ハサミの刃先をライターなどであぶって消毒しておきます。

step ②

根を傷つけないように株を取り出します。この際、しっかり水を与えてから抜き出すと取り出しやすいです。今回はビニールポットに入っている苗を植え替えます。

step ③

根についている水ゴケやパークなどの植え込み資材は劣化してないようであればそのまま使用する事をおすすめします。ひどく劣化している場合は劣化している部分のみを取り除きます。できるだけ根を傷つけないように注意しましょう。(取り除いた植え込み資材は捨ててしまいます。) 腐っている根の、腐っている部分のみを切ってしまいます。

Point

植え替える鉢は今の鉢(ビニールポット)より少し大きめの素焼きの鉢を用意してください。なるべく小さめの鉢で育てる方が育てやすいです。植え替え後1～2か月は水やりを少し控えめにあげると新しい環境に早く馴染んでくれます。

step ④

準備しておいた植え込み資材(写真は水ゴケを使用)をあらかじめしっかり湿らせておきます。元の植え込み材が残っているのであればそれを包むように周りに巻き付け、無い場合は丸めた水ゴケを根の中心に入れ、その周りに根を置きます。更に周りを水ゴケで包むように覆います。

この時、株元までしっかり水ゴケが来るようにしてください。



step ⑤

そのまま植え込み資材ごと用意した鉢に入れます。鉢底までギュウギュウに押し込んでください。植え込み資材は鉢の側面に密着させるようにし、株を持ち上げて鉢が外れない程度になれば植え込み作業完了です。

花が終わった後、また花を咲かせるために

胡蝶蘭は多年草の植物で、
とても生命力の強い花です。

次の花を咲かせるための準備をしましょう。

連続して花を咲かせる方法

花が咲き終わったタイミングで、その花芽の節から新しく花芽（脇芽）が出て連続して花を咲かす事ができます。この方法でしたら、比較的早く次の花が咲きます。

花がしおれた後に花茎を切りましょう。花茎を切る位置は、花がついていたところに1番近い節を残して、その節の

上で切るとその節から花芽が出やすく、次の花につながります。

その1番上の節から出た花芽から咲いた花が枯れたら、その下の節の上で切ると、また新しい花芽が出ます。

この様に順に下げていくことで、連続して花を楽しんで頂けます。



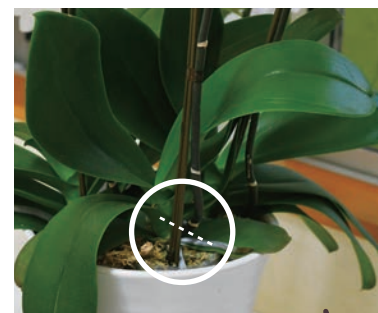
株元から新しい花芽を出し咲かせる方法

前ページの連続して咲かせる方法で、花芽が短くなったり花芽が枯れてしまった時に、株元から新たな花芽を出し咲かせる方法です。

花茎を株の根元から5cmくらい残して切り、葉だけの状態にしましょう。多くの場合、新しい花芽は上から3枚目と5枚目の間の葉の付け根から出てきます。胡蝶蘭は低温反応植物です。夏(暑い)から冬(涼しい)にかけて花芽

反応し、11～2月頃に株元から新たな花芽が出てきます。

5月以降(最低温度が10℃以上)に屋外の終日日陰で風通しの良いところに置いてあげると、花芽が出やすいです。10月頃(最低気温が10℃以下)に室内に戻してあげてください。株や根が雨に当たっても問題はありません。



Check! 根本から5cmくらい残して切る

処分方法

胡蝶蘭本体：

- 枯れてしまった胡蝶蘭は燃えるゴミとして出せる地域がほとんどです。株の大きな胡蝶蘭は、葉や花茎を小さく切ってからゴミに出すのが丁寧な捨て方でしょう。

植え込み材：

- 水ゴケやココスブレッドファイバーやバークなどは燃えるゴミです。しかし水分を含んでいる場合がありますので、きちんと水気切って乾いた状態で捨てましょう。
- 鉢の中では発砲スチロールなども使用しています。地域のルールに従って処分してください。
- 花茎を支える為の支柱も使用しています。針金やプラスチックが使用されていますので、素材に合わせて分別してください。

鉢：

- 贈答用の胡蝶蘭でよくもちいられているのが、陶器やプラスチック製・自然素材でできた鉢があります。こちらも素材によって不燃・可燃分別して捨てるようにしてください。

01 届いてから

Q. 届いてからどのくらいの間楽しめますか？

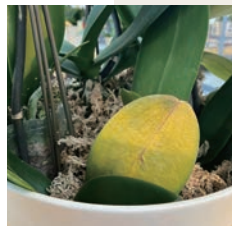
A: お花を置く環境によっても異なりますが、1-2か月程度はお楽しみ頂けます。1週間程度で枯れた場合、ほとんどは環境に問題があります。夏場なら暑さ、冬場なら寒さ、直射日光に当たる環境、昼夜の温度差が激しい環境、エアコンの吹き出し風が直接あたっている、などが考えられます。



02 葉っぱについて

Q. 葉が黄色くなったら？

A: 一番下の葉は、自然と枯れてきます。無理やり取らず、軽く引っ張ってとれるようになるまでつけておいてください。



Q. 葉がぶよぶよになって、腐敗臭がします。

A: 軟腐病という病気です。高温(33度以上)・多湿時に多く発生し、細菌が原因の病気です。基本的に発症してしまったら治す事がとても難しい病気です。発症している患部を、株元よりに近い位置で大きめに切り取り早めに乾燥させてください。処置後10日くらい経過して、新たに発症しなければ大丈夫です。



Q. 葉がシワシワになったら？

A: 水切れしている状態です。バケツに水を張り、鉢・株ごと水につけて半日ぐらいおいてください。数日すると徐々にハリが戻り回復していきます。



凍傷



日焼け



日焼け



Q. 葉っぱが黒色や黄色に変色してきたら？

A: 黒色に変色した場合は、凍傷の可能性があります。凍傷の原因は、胡蝶蘭を置いている場所が「寒い場所」か「朝夕の気温が低くなる場所」にある事です。

黄色に変色した場合は、日焼けの可能性があります。原因は、胡蝶蘭に直射日光が当たったためです。葉が一枚でも残っていれば生きている可能性が高く、まだ復活する可能性があります。胡蝶蘭をよく観察し、早い段階で寒い場所や直射日光の当たる場所から移動させましょう。

Q. 葉が折れてしまったり、傷がついてしまっても問題ありませんか？

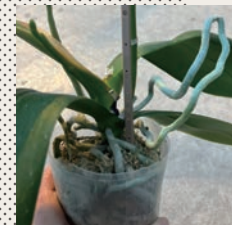
A: そのまま育てて頂いて問題ありません。



03 根について

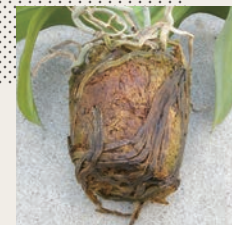
Q. 伸びた根はどうしたらいいの？

A: 基本的にはそのままにしておいてください。もし見栄えが気になる場合はカットしてOKです。



Q. 根が黒くなってしまったら？

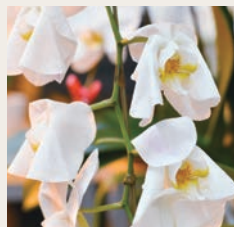
A: 一度黒くなってしまったら戻りません。低温下での水のやりすぎ、水分が多い状態での低温・高温による蒸れが原因です。胡蝶蘭自身がその根を不要と判断し、枯らせている事もあります。根腐れに過剰に反応する必要はありません。



04 お花について

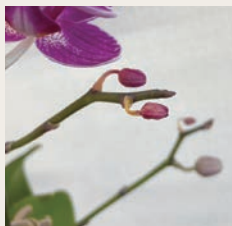
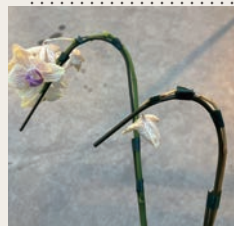
Q. 開花しているお花が枯れてしまったら？

A: 一度枯れてしまったらお花は元には戻りません。株元に近い花から順番に枯れるのは老化現象なので、問題ありません。全部が一斉に枯れた場合、輸送中のストレスや、温度などの環境の変化が原因だと思われます。



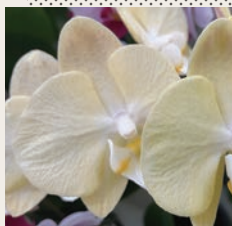
Q. 花がすべて枯れ、 葉も花茎も茶色になってしまったら？

A: 根を確認してください。根に張りがあり緑色・黄緑色・白色であれば生きており、元に戻る可能性があります。



Q. つぼみが枯れてしまったら？

A: 枯れてしまったつぼみは戻りません。水切れ、急激な温度変化、乾燥、物や人が触ったなどが原因と考えられます。



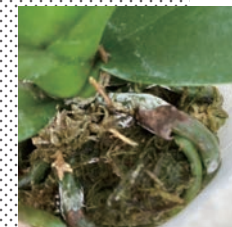
Q. 花の色があせてきてしまったが、 大丈夫ですか？

A: 黄色系・黄赤系の品種には、開花してから時間が経つと色があせてくる品種は多いです。その状態で、すぐに枯れることはありませんので安心してください。

05 病気について

Q. 白いカビが胡蝶蘭についた場合は？

A: カビ自体が胡蝶蘭に悪さをすることは殆どありませんが、気になるようでしたら台所用液体漂白剤を少し入れた水をかけてみてください。その際は、液が目や皮膚、衣類につかないようにご注意ください。



Q. カイガラムシがついてしまった場合は？

A: 虫には薬剤散布をおすすめします。薬剤「モスピラン」を散布してみてください。



Q. コムシや他の虫がついた場合は？

A: コムシがついた場合は、コバエホイホイをお使いください。他の虫がついた場合は、市販の殺虫剤をご利用ください。

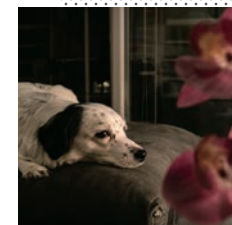
※お花にはかけないようにご注意ください。

06 その他

Q. ペットが胡蝶蘭を食べてしまったら？

A: ペットが胡蝶蘭の花や葉を食べてしまっても毒性はありません。もし食べてしまっても安心してください。ただし、普段食べないようなものを食べるとお腹を壊してしまったり、いつもとうんちやおしっこが違ったりするかもしれません。その場合は、手の届かないところに胡蝶蘭を置いて、1日様子を見てあげてください。

ペットも人間と同じです。変なものを食べて下痢になってしまった一過性のものか、内臓の疾患による下痢なのかは様子を見てチェックする必要があります。





Caution / ご注意

- 胡蝶蘭は固定するために針金を使用しています。
箱から出す際は、十分お気をつけください。
また、鉢を引きずらないようお願いします。
まれに鉢底から鉄線が飛び出している場合がございます。
- 小さなお子様やペットの手の届かない所へ置いてください。
- 倒れたり、針金で目などをつかないようご注意ください。